

たまき

NO.7



社協
シンボルマーク

社協だより

99・9月

編集：発行 社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会
〒519-0433
玉城町勝田4876-1 TEL 0596(58)6915 FAX 0596(58)6916



ことぶき人材センター 炭出し作業



介護教室



町内4小学校の福祉体験教室



平成11年度 社会福祉協議会予算

平成11年度第3回玉城町社会福祉協議会理事会・評議員会が平成11年3月25日に町保健福祉会館で開催され、平成11年度玉城町社会福祉協議会事業計画、一般会計予算をはじめ、各特別会計予算が審議され、次のとおり承認されました。

平成11年度玉城町社会福祉協議会事業計画事業方針

郡内一都四力町村の連合による保険者組織が発足することになり、介護保険もいよいよ本格的稼働の段階に入ろうとしています。

その受け皿の社会資源の整備が求められる中で、社会福祉協議会が実施してきた高齢者在宅福祉サービスを一層充実し、利用しやすいサービスを実現する必要があります。

本年四月からはデイサービスの土・日、及びホームヘルプサービスの土・日・祝祭日と早朝、夜間の訪問を実施するとともに、各種介護保険指定居宅サービス事業者等の指定申請に向けて準備を行います。

また、保険者を組織する地域におけるサービス水準の平準化と行政機関、在宅介護支援センターや他の医療、保険、福祉施設、他社協を含めた広域的福祉ネットワークの構築は不可欠で、県の助成を得ながら四ヶ町村社協が共同してこのことに取り組みます。

このような情勢の中にあつて、要

介護認定を受けられない高齢者や今回の介護保険の対象外になる障害者福祉など、その他の社会福祉制度との間に制度間格差が生じないように行政機関、関係団体との連携を保ちながら、ボランティア団体、福祉団体、福祉協力校等の協力を得て、総合的な福祉事業の充実に向けて事業を展開してまいります。

1 各種福祉事業

①介護保険指定居宅サービス事業等の指定申請

・指定訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

・指定通所介護事業（デイサービス）

・指定居宅介護支援事業（ケアマネージャーメント）

・その他必要な事業

②老人、身体障害者デイサービス事業の受託運営

③老人、身体障害者ホームヘルプサービス事業の受託運営

④介護サービス広域化事業の実施

⑤福祉バスの受託運行

⑥小規模受産施設（夢工房たまき）の受託運営

2. 援護事業

①生活福祉資金の貸付け業務

②世帯更生資金の貸付け

3 各種募金活動の推進

日赤募金

共同募金

歳末助け合い募金

心配こと相談所の開設

毎月一日、十五日

町保健福祉会館 相談室

5 その他

①民生児童委員協議会との連絡、調整

②ボランティア団体の相互連絡、指導

③各福祉団体、福祉協力校の育成、指導

④上部団体、各種協議会で開催される事業への積極的な参加、協力

⑤その他社会福祉の向上に必要な事業の実施

平成11年度玉城町社会福祉協議会一般会計予算 (単位:円)

収 入			支 出		
財産収入	0.1	10,000	法人運営費	0.1	142,000
会費収入	0.6	750,000	事務費	8.7	10,412,000
寄付金収入	0.3	400,000	事業費	12.1	14,428,000
募金配分金収入	1.0	1,159,000	共同募金配当金事業費	0.3	367,000
補助金収入	20.5	24,510,000	受託事業費	68.9	82,071,000
助成金収入	1.7	2,050,000	介護サービス広域化事業費	8.4	10,000,000
事業受託金収入	65.3	77,863,000	負担金支出	0.5	581,000
事業収入	7.1	8,548,000	繰出金	0.8	900,000
繰入金収入	0.1	1,000	予備費	0.2	250,000
負担金収入	3.1	3,750,000			
雑収入	0.1	10,000			
繰越金収入	0.1	100,000			
収入合計	100.0	119,151,000	歳出合計	100.0	119,151,000

平成11年度玉城町社会福祉協議会ことぶき人材センター特別会計予算 (単位:円)

収 入		支 出	
繰入金収入	573,000	運営費	1,536,000
手数料収入	1,000,000	予備費	58,000
雑収入	1,000		
繰越金収入	20,000		
収入合計	1,594,000	支出合計	1,594,000

平成11年度玉城町社会福祉協議会心配こと相談特別会計予算 (単位:円)

収 入		支 出	
繰入金収入	350,000	運営費	361,000
雑収入	1,000	予備費	10,000
繰越金収入	20,000		
収入合計	371,000	支出合計	371,000

平成11年度玉城町社会福祉協議会共同募金特別会計予算 (単位:円)

収 入		支 出	
寄付金収入	1,880,000	寄付金支出	1,880,000
事務費収入	81,000	事務費支出	81,000
収入合計	1,961,000	支出合計	1,961,000

平成10年度 社会福祉協議会決算

平成11年度第1回玉城町社会福祉協議会理事会、評議委員会を平成11年5月31日に町保健福祉会館で開催し、平成10年度玉城町社会福祉協議会事業報告及び一般会計決算をはじめ、各特別会計決算等が審議され、次のとおり承認されました。

平成10年度 玉城町社会福祉協議会事業報告

21世紀の少子化、高齢化社会を見据えた社会福祉改革が進められたことにより福祉事業政策は大きく変化しています。また平成12年4月から開始されます介護保険制度などを前に福祉サービスの強化に努め、本協議会は事務、事業の合理化、効率化を図りながら次のような事業を実施しました。

1. デイサービス事業

Table with 4 columns: Category, Elderly, Physically Disabled, Total. Rows: Regular users, Daily users, Total.

(月から土曜日と第2日曜日を営業、営業日数270日)

2. ホームヘルプサービス事業

Table with 3 columns: Category, Visited对象, Actual Visitation Time. Rows: Elderly, Physically Disabled, Total.

3. 受産施設運営事業

Table with 3 columns: Opening days, Total, Daily. Row: 230 days, 2,063 people, 9.0 people.

4. はっぴいサークル事業

心身に障害を持つ青少年が心身共に調和のとれた成人になるためには、学校教育以外にも日常生活を通

じて、自主的、主体的な生活、活動体験による豊かさの確保をするためには、地域の仲間とのふれあいの機会が必要となり、ボランティアによりますサークルを結成、年3回の交流活動を行いました。

5. 心配ごと相談事業
広く地域住民の生活から生じるあらゆる問題の相談に応じ、適切な助言、援助を行うため、心配ごと相談所を通常毎月1日、15日の月2回の相談日を開設いたしました。本年度の相談件数は、43件でした。

6. ことぶき人材センター事業
高齢のため現役を引退された方を対象に就業の機会を提供し自己労働能力を活用することにより生きがい造りと共に収入確保を得ていただいています。本年度の事業実績は、153件で受託総額16,802,500円で前年度を上回りました。

7. その他の事業
①各種募金事業の推進
住民の皆さんの高い関心とご理解、ご協力を得まして目標達成ができました。

Tables for fundraising and membership. Fundraising: 日赤募金, 共同募金, 歳末助け合い募金. Membership: 個人, 団体, 賛助.

新規入会は、年間を通じて随時受け付けております。詳しくは、社協事務局 ☎58-6915 へお問い合わせください。

平成10年度玉城町社会福祉協議会一般会計決算(単位:円)

Main income and expense statement table with columns for Income and Expense, and sub-categories like Assets, Fees, etc.

収入支出差引残高217,639円は、平成11年度へ繰り越す決算としました。

平成10年度玉城町社会福祉協議会ことぶき人材センター特別会計決算(単位:円)

Special account statement for Happi Center with columns for Income and Expense.

収入支出差引残高344,234円は、平成11年度へ繰り越す決算としました。

平成10年度玉城町社会福祉協議会心配ごと相談特別会計決算(単位:円)

Special account statement for Worry Consultation with columns for Income and Expense.

収入支出差引残高62,725円は、平成11年度へ繰り越す決算としました。

③ボランティア団体の育成指導
町内4グループの団体で活動しており、またこれらグループで相互協力を図るため連絡協議会を結成し共に情報の交換をしながら前向きに活動しています。また、あらたに手話ボランティア教室を開催し意識付けに努力しています。今後のNPO法に關しても積極的な取り組みに対し側面的に協力していきます。
なお、各グループの主な活動内容は次のとおりです。

Table listing volunteer groups (Yamaguchi Rainbow, etc.), their members, and main activities.

共同募金

赤い羽根募金

10月1日～12月31日

みんな一緒に生きていく。

まちいっぱい
小さな愛を伝えたいあなたへ



♡今年もみなさまのご協力をお願いします♡

赤い羽根 胸にともせる 人に会う
小さな愛の あふれる季節
依 万智

平成11年度赤十字募金結果報告

5月から実施しました『日赤社資増強運動』に住民の皆さんから多くの善意が寄せられました。集まりましたお金（社資1,734,900円）は、全額日赤三重支部へ納入し、災害救護、国際活動などの事業に活用されます。ご協力誠にありがとうございました。

第12回桜まつり

「チャリティーバザー」

の結果報告

毎年、沢山の方々から本事業にご協力いただき誠にありがとうございます。本年も同様、福祉団体のご奉仕により4月4日に開催しました桜まつりで販売し、売上金216,320円の全額を社会福祉資金として町社会福祉協議会に入金いただきました。ご協力誠にありがとうございました。

町社協役員一部改選のお知らせ

平成11年5月31日の理事会、評議員会で次のように選任されました。

（敬称略）

役 職	前任者	後任者	選出母体（役職）
理 事	上村誠太郎	乙部 昭二	町遺族会会長
評議員	西田 近	中郷 徹	教育総務課長
	辻井 清和	松葉 茂樹	住民課長

あとがき

若々しい十代後半から二十代、今思えば昭和三十年代は血気さかんな時代であった。

あれから四十余年が経つ、私も六十歳代に入りいく分、体調を意識し、たまには立ち眩みがあったり、駅の階段で息切れを感じたり、我ながらはつとする。「微妙な変化」とはこうゆうことなのかと、一步一步足先を前へ出しながら「歩く」ことのいとしさを思つのである。息切れも立ち眩みも、体験は自分を少し賢くするように思つ。

それにつけても最近センチナリアン「百歳を超える長寿の人たち」と呼ばれる人達がふえていることはうらやましく、うれしい限りである。

残暑まだまだ厳しき折お体十分ご自愛下さい。